

第40号 社協だより

平成21年8月1日
社会福祉法人
湯前町社会福祉協議会
☎ (0966) 43 - 4117

会員募集のお願い

8月の一ヶ月間、社協会員増加月間として、会員募集活動を行います。

社会福祉協議会では、各地域で行われる世代間交流事業及び地域福祉推進事業を実施するために、町民の皆様には社会福祉協議会の会員になっていただいております。

社協会費と香典返し寄附金、一般寄附金を合せて以下の事業を展開し地域福祉推進に努めております。皆様のご理解を得て多くの方に社会福祉協議会会員になっていただき、地域福祉の推進に努めてまいります。

後日、事業推進委員(区長さん)がお伺いします。

ご協力の程よろしくお願いいたします。

○児童福祉事業

・ 準要保護児童補助事業

・ 黄色い帽子寄贈事業

○老人福祉事業

・ 誕生会

・ ふれあいの集い事業

○地域福祉事業

・ 地域福祉活動支援事業

・ 事業活動推進事業

○心配ごと相談事業

・ 合同相談会の開催

一般会費

300円

賛助会費

1000円

特別会費

10000円

※後日、事業推進委員(区長さん)がお伺いします。

昨年同様入会していただきますようお願い申し上げます。

今年度実施した事業の紹介

○地域福祉活動支援事業

(下村地区)

4月5日(日)恒例の花見敬老会を実施。70歳以上の敬老者約70名を案内して毎年4月の第1日曜日に開催される。例年子ども遊園地(屋外)で実施されているが、今年は雨天のため公民分館にて実施された。

(上里1区)

7月5日(日)区民の健康維持と社会福祉事業の意識の向上並びに連帯感の高揚を図るため小学校グラウンドにてグラウンドゴルフ大会を実施。36名の参加がありました。

○誕生会

4月から7月生まれの70歳以上の独居老人の方、高齢者世帯の方を対象に7月26日実施。48名の参加がありました。給食委員さん手作りのお弁当を食べながら、踊り、太極拳やカラオケなどの演芸を楽しんでいただきました。



介護保険事業紹介（社協が行っている事業）

【訪問介護】

身体上又は精神上の障害があって、日常生活を営むのみ支障がある利用者に対し、資格を有するホームヘルパーを派遣し、サービスの提供を行い、もって利用者が自宅で自立した生活を営むことができるようお手伝いいたします。

利用できる方

要介護認定・介護予防認定を受けておられる方。 町の認定を受けておられる方

サービス内容

1. 身体介護(食事介助 排泄介助 入浴介助 体位交換等) 2. 生活援助(掃除 買物 調理等)

【通所介護】

ご家庭で介護を要するおおむね65歳以上の方を、専用リフト付きバス等で送迎し、当施設で入浴介護、給食等を提供し、身体機能を回復しながら楽しくお互いに交流を深め、生きがいを高める為に、またご家族に安心して働いていただき、なお介護の休養等のためにお手伝いします。

利用できる方

要介護認定・介護予防認定を受けておられる方。

サービス内容

1. 入浴サービス 2. 給食サービス 3. 生活指導・レクリエーション 4. 健康チェック 5. 送迎サービス等

【訪問入浴介護】

重介護の方で自宅での入浴を希望される方に対して、入浴車をご自宅に回送し入浴サービスをいたします。

利用できる方

要介護認定・介護予防認定を受けておられる方。

【居宅介護支援】

介護等が必要となった場合に、可能な限りその居宅において有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、総合的かつ効率的に提供されるようお手伝いいたします。

主な業務

1. 居宅サービス計画(ケアプラン)の策定 2. サービス事業者との連絡調整 3. 介護保険施設等の紹介

「山口県721大雨災害義援金」募集

平成21年7月21日の豪雨により、防府市、山口市をはじめとする山口県内において多数の人的被害及び住家の被害が発生しました。

この災害で被災を受けられた方々を支援することを目的に熊本県共同募金会では、義援金の募集を行います。集まった義援金は、配分委員会の決定により被災対象地域に配分されます。

1 受付期間 平成21年8月26日(水)まで

※期間延長になる場合があります。

2 義援金の受付窓口

義援金の受付は、熊本県共同募金会湯前町分会((湯前社協)高齢者生活福祉センター湯愛内)を窓口として対応いたします。領収書の発行を希望の方は、お問い合わせください。

日赤社資募集活動 報告

日頃より、みな様には赤十字活動にご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

5月に行いました日本赤十字社の社資募集では、おかげさまで1,397名698,850円の社資を集めることができました。また、期間中は日赤奉仕団(地域婦人会)、事業推進委員(区長会)のみな様にご協力いただき、ありがとうございました。

今年、赤十字は思想誕生150周年を迎えましたが、世界では紛争やテロ、自然災害などが今もなお頻発し、救いを求める人々は後を絶たない状態です。みな様からのあたたかい善意は、世界のさまざまな地域において、医療救護活動や医師・看護師の育成、災害援助物資の備蓄などを支援しています。